令和７年度　授業計画

ビジネス情報科・ビジネス科　１年Ａ・Ｂ・Ｃ・Ｄ組

教　科　名	国　語	科　目　名	言語文化　　（３単位）
使用教科書	新編言語文化　（東京書籍）	副教材等	新編言語文化学習課題ノート（東京書籍） 常用漢字ダブルクリア(尚文出版) 小論文チャレンジノート１（第一学習社）

１　科目のねらい（目標）

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

⑴生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

⑵論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

⑶言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

２　科目・授業の内容と進め方

現代文では、相手に確実に伝わるように、そして正確に読めるように、読みをしっかり行います。また、語句の説明や漢字学習を行い、その後に内容読解を行います。内容読解では、登場人物の心情や行為の背景、また作者・著者の考えや作品に託した意図をとらえ、意見の発表もします。

古典では、語句の意味を確実に理解するとともに、正しい読み方を徹底して練習します。

表現では、相手に確実に意志が伝わるように表現するため、演習を多く取り入れて、自分の作品を発表します。

３　学習の方法

・辞書を使っての意味調べや漢字練習については、家庭で学習をしましょう。
・作品や教師の質問、他の生徒の意見に対しては、自分の考えをしっかりと持ち、相手に自分の考えを正確に伝える訓練をしましょう。
・ノートは、黒板に書いてあることを写すだけでなく、自分の考えや大切だと思われることをしっかりと記録し、自分だけの参考書になるようにしてください。
・日頃から、読書（絵・写真のない文章）に親しみましょう。

４　課題・補習について

・定期的にノート・ワークシート・ワーク等の点検を行います。
・努力を怠っている生徒に対しては、補充授業、追試験、課題などを課します。

５　観点別学習状況の評価ポイント

知識・技能（技術）	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・常用漢字の読みに慣れ、文や文章の中で使用している。 ・文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 ・古典の世界に親しむため、作品や文章の歴史的、文化的背景などを理解している。また、読むための文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などを理解している。	・「書くこと」においては、自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や文体、描写、語句などの表現の仕方を工夫している。 ・「読むこと」においては、文章の種類を踏まえて内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。また、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。	・単元ごとの感想、まとめを書き、作品を粘り強く振り返ろうとしている。 ・短歌、俳句、詩の中で学んだ技法を生かし、作品を創作し、自分の言葉で表現しようとしている。 ・作者（筆者）や時代背景など、作品に関わる事項を粘り強く調べ、その成果を発表したり、報告書などにまとめたりしようとしている。

ビジネス情報科・ビジネス科　１年Ａ・Ｂ・Ｃ・Ｄ組

教　科　名	国　語	科　目　名	言語文化　　（３単位）

６　年間の学習計画

月	単　元　名	教　　材	学　習　の　内　容（ねらい）	評価方法（課題等）
4 5	１随筆 生きる喜び	・さくらさくらさくら ・「美しい」ということ	・引用歌や体験談に注意しながら、日本独特の桜に対する感性について理解を深める。	・授業態度 (発言・予習等) ・課題 (ﾜｰｸｼｰﾄ・ﾉｰﾄ・ﾜｰｸ等)
	３詩歌 命をうたう	・柳あをめる ・冬が来た ・I was born	・短歌独自の特徴と表現効果を理解し、言葉にこめられた情景や心情を読み取る。 ・俳句独自の特徴と表現効果を理解し、想像力を働かせて句の主題を読み取る。 ・散文詩を読み、蜉蝣のイメージに託された生命への思いを深く味わう。	**前期中間考査**
6 7 8 9	１古文入門 古文の世界へ	古文に親しむ ・児のそら寝 「宇治拾遺物語」 ・用光と白波　「今鏡」	・それぞれの文章のリズムや調子の違いを感じ取る。 ・歴史的仮名遣いについて理解し、説話のおもしろさを読み取る。 ・文語の品詞について理解し、登場人物の心情を読み取る。	・授業態度 (発言・予習等) ・課題 (ﾜｰｸｼｰﾄ・ﾉｰﾄ・ﾜｰｸ等)
	２小説１ 触れあう	・とんかつ ・雨漏りの音	・会話や行動の描写に着目して、登場人物の心情とその変化を読み取る。登場人物の心の動きを読み取り、人間関係の在り方について考える。	
	１漢文入門 漢文に親しむ	・訓読の基本 ・故事成語三編 「守株」「五十歩百歩」 「借虎威」	・漢文の特色を知り、訓読のきまりを理解するとともに、格言に親しむ。 ・故事成語の元になった話を読むことを通して、漢文の読解に慣れ親しむ。	
	４小説２ 葛藤する心	・羅生門	・極限状態にある登場人物の心情の変化を、場面の展開に即して読み取り、主題を考える。	**前期期末考査**
10 11	３詩歌 うたの心	・折々のうた 「万葉集」「古今和歌集」 「新古今和歌集」	・詩歌に表れたものの見方、感じ方、考え方を読み取る。	・授業態度 (発言・予習等) ・課題 (ﾜｰｸｼｰﾄ・ﾉｰﾄ・ﾜｰｸ等)
	２漢詩 漢詩を味わう	・絶句と律詩 七首	・漢詩とそれを踏まえた古文を読み、漢文が日本文学に与えた影響について知る。	**後期中間考査**
12 1	５小説３ 現実の向こう側	・夢十夜 ・デューク	・表現に即して小説を丁寧に読み味わい、そこに展開する独自の世界を味わう。 ・主人公の心情の変化を読み取り、細かい表現に注意して話の展開を捉える。	・授業態度 (発言・予習等) ・課題 (ﾜｰｸｼｰﾄ・ﾉｰﾄ・ﾜｰｸ等)
	２随筆 日々の思い	徒然草 「亀山殿の御池に」 「奥山に、猫またといふものありて」	・随筆に表れた作者の考えを、叙述を基に的確に捉える。	
2	４物語 古人の生き方	伊勢物語 「芥川」「筒井筒」	・歌物語に描かれている内容を、叙述を基に的確に捉える。	**学年末考査**